

4/28 温かいご寄附ありがとうございます 沖縄県設備設計事務所協会から寄附の贈呈



沖縄県設備設計事務所協会から、市育英会へ寄附金の贈呈がありました。同協会は、昭和58年に技術者団体として発足され、建築設備の設計・監理業務の進捗改善と、設備設計事務所の業務環境改善と資質の向上を目標とし活動しています。松川市長は「基地を市の中心に配置され教育環境も不利な条件下ではあるが、しっかりと人材育成に活用していきたい」とあいさつしました。

4/29 宜野湾からドローンサッカーを発信 沖縄ハンドル・ドローンサッカー協会設立



多目的運動場にて、沖縄ハンドル・ドローンサッカー協会のお披露目会が開催されました。ドローンサッカーとは、専用のドローンを使用し、フィールド内に設置したリング状のゴールに入れて点を競う競技となっています。同協会の金城孝文理事長は「eスポーツとリアルが合わさった新しいスポーツで、年齢も関係なくできる競技となっています。ぜひ楽しんでください」とあいさつしました。

4/6 沖縄プリンスホテルオーシャンビューぎのわん オープニングレセプションを開催



オーシャンビューぎのわんは、地上14階建ての全340室がオーシャンビューのテラス付きで、2階と最上階に2つのインフィニティプールを設け、ホテルの至る所から宜野湾の海の景色を楽しめる造りとなっています。株式会社西部ホールディングスの後藤高志代表取締役社長は「沖縄観光の発展に貢献していきたい。トップクラスのオーシャンビューの成長に期待しています」とあいさつしました。

4/11 温かいご寄附ありがとうございます 宜野湾市調査測量設計会から寄附の贈呈



宜野湾市調査測量設計会(渡久地博之会長)から寄附金の贈呈がありました。同会は11社で構成され、昨年10周年を迎えています。渡久地会長は「今年、宜野湾市が市制施行60周年を迎えるということで、それを記念して寄附をさせていただきました。」と話し、和田副市長は「日頃から市の発展へご尽力いただき感謝申し上げます。ご寄附は有効に活用させていただきます」と感謝しました。

5/1 色鮮やかな振り袖やスーツに身を包み 令和4年宜野湾市成人式を開催



「令和4年宜野湾市成人式」が市民会館にて開催されました。感染拡大予防対策として新成人と来賓のみの参加で行われた成人式では、新成人代表の新里一希さんは「この20年間、両親や先生、地域の方々などたくさんの方々を支えられてきました。この先困難なこともあると思うが、必ず乗り越えられたいと信じています。仲間と支えあい、これからの人生楽しんでいきたいです。」とあいさつしました。

5/2 いのちを救うさまざまな活動に活用されます 宜野湾市赤十字社資募集増強運動出発式



5月の赤十字運動月間に合わせ、市役所にて「宜野湾市赤十字社資募集増強運動出発式」が行われました。社資とは、日本赤十字社で活動を行うために、皆さまからご協力いただく活動資金の事で、広く皆さまからお寄せいただく寄附金から成り立っています。市赤十字奉仕団の宮城勝子委員長は「赤十字の精神に基づき、使命感を持って奉仕活動を行っていききたいと思います」とあいさつしました。

4/15 市民の生命・身体・財産を守る 消防署我如古出張所新庁舎落成式



防衛省所管の防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金を活用して改築された新庁舎は、市としては初の女性専用施設や、災害現場にてより円滑に活動するための訓練施設を備えた建物となっており、地域住民の防災拠点として大きく貢献できるものと期待されています。浜川秀雄消防長は「市民が安全・安心して住み続けられる街を目指し、全力で取り組んでまいります」とあいさつしました。

4/16 今年一年間の安全を願って ぎのわんトロピカルビーチ安全祈願祭



ぎのわんトロピカルビーチの海開きに合わせて、シーズン中の安全を願い「安全祈願祭」が行われました。市長をはじめ、関係者が順に祈願したあと、第32代はごももレディが、今年選出された第33代はごももレディに引き継ぎながら、想いを込めた玉串を神前に捧げました。安全祈願祭が執り行われた後、ビーチ内のアナウンスにて、ぎのわんトロピカルビーチの海開きが案内されました。

5/10 沖縄県出身のプロ野球選手誕生を願って プロ野球公式戦チケットを贈呈



株式会社アトムホーム(宮平克哉CEO)から市内学童野球チームへ、5月に開催された「アトムホームナイター2022プロ野球パシフィックリーグ公式戦」のチケットの寄贈がありました。学童野球チームを代表して、志真志ドラゴンズの末吉礼琉さんは「憧れのプロ野球選手のプレーを見ることができるので、とても楽しみです。刺激をうけて練習を沢山頑張っていきたいと思います」と感謝しました。

5/11 県内外の有志の協力で復刊 『あんばんるぬゆんた』絵本を寄贈



市内在住の新田一雄様から、石垣島に伝わる古謡を題材にした絵本「あんばんるぬゆんた」の寄贈がありました。同絵本は、石垣島の湿地帯「名蔵アンパル」を舞台に、この地に住むメダカガニの生年祝いに集まった個性豊かなカニたちの、宴の様子が描かれています。新田様は「故郷石垣島の素晴らしい自然と、歌い継がれてきた古謡を宜野湾市の子供達にも知ってもらいたい」と話しました。

4/22 子どもたちの健やかな成長を願って うなばら保育所鯉のぼり掲揚式



市立うなばら保育所にて、鯉のぼり掲揚式が行われました。松本千賀子所長は「気持ちよさそうに泳ぐ鯉のぼりのように、みなさんも元気いっぱい楽しく遊びましょう」とあいさつし、園児たちは、手作りの鯉のぼりを「よいしょ!よいしょ!」の掛け声とともに空高く掲揚しました。園児たちによる鯉のぼりの歌が唄われる中、色とりどりの鯉のぼりも、4月の青空を気持ちよさそうに泳いでいました。

4/26 宜野湾市情報公開および個人情報保護制度運営 審議会委員へ委嘱状を交付



宜野湾市情報公開および個人情報保護に関わる審議会委員への委嘱状交付式が行われました。当審議会は、個人情報の開示請求または提供が求められた場合に、適切かつ妥当かどうかを審議する会です。就任した長堂昌太郎委員は「個人情報が漏洩する事で、重大な事件事故につながることに怖さを感じる。他人事とは思えない。気を引き締めてしっかりと審議していきたい」とあいさつしました。